

Ⅶ. 特別選抜（社会人）要項

1 趣 旨

様々な理由で大学での勉強の機会を持てなかった社会人にあらためて勉学の機会を提供するとともに、社会人としての豊富な経験を在学学生と共有することで、互いの学びに対する研鑽が図れることを期待して、この特別選抜を行います。

2 募集人員

1 部（昼間部） (人)

学部・学科		社会人	
		I 期	II 期
経営学部	経営学科	若干名	若干名
	経営情報学科	若干名	若干名
人文学部	日本文化学科	若干名	—
	英米文化学科	若干名	—

2 部（夜間部） (人)

学部・学科		社会人	
		I 期	II 期
*経済学部（経済・地域経済）		4	4
経営学部	経営学科	5	6
*法学部（法律・政治）		5	5
人文学部	日本文化学科	4	—
	英米文化学科	2	—

*経済学部・法学部は「学部」単位での募集となります。学科は1年次末に決定します。

3 出願資格・選抜方法

次の一般要件〔A〕のいずれかに該当する者で、かつ、出願する学部の特定要件〔B〕を満たす者

一 般 要 件 〔A〕	(1) 高等学校を卒業した者（ただし、定時制・通信制高等学校については、2026年3月卒業見込みの者を含む） (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 ①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。かつ日本語能力試験（JLPT）N2相当以上の能力を有する者 ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学省が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者 ④文部科学大臣の指定した者 ⑤高等学校卒業程度認定試験に合格した者および2026年3月31日までに合格見込みの者（大学入学資格検定に合格した者） ⑥その他、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学で認めた者
----------------	--

学部・学科	要件	特定要件〔B〕	選抜方法	
			書類審査	口頭試問
*経済学部 2部 （経済・地域経済）		2026年3月31日までに満19歳以上に達し、正社員、自営業従事者、契約社員等として就業（アルバイト・家事手伝いは除く）している者、または満20歳以上に達する者。合格した場合は、本学部入学後も就業しながら修学することを確認できる者	○	○
経営学部 1部 経営学科 経営情報学科 経営学部 2部 経営学科		2026年3月31日までに満23歳以上に達し、社会経験（正社員、自営業従事者、契約社員、専業主婦等の経験）を3年以上有する者（アルバイト・家事手伝いは除く）	○	○
*法学部 2部 （法律・政治）		2026年3月31日までに、満19歳以上に達する定職を有する者（アルバイトは除く）、または、2026年3月31日までに満21歳以上に達する者（定職の有無を問わない）	○	○
人文学部 1・2部 日本文化学科 英米文化学科		2026年3月31日までに、満23歳以上に達する者	○	○

*経済学部・法学部は「学部」単位での募集となります。学科は1年次末に決定します。

○経済学部では「1・2部社会人特別編入学試験」、経営学部では「2部社会人特別編入学試験」を実施しています。場合によっては、社会人特別編入学試験の出願資格を満たし、3年次に編入できる可能性がありますので、それぞれの学部事務室にお問い合わせください。

選抜方法について

- 経済学部・経営学部・人文学部の口頭試問は、志望理由書の記載事項や、これまでの社会経験などが主たる内容となります。
- 法学部の口頭試問は、次の2つの内容について行われます。
 1. 「大学生活への意欲」
受験の動機・目的や入学後の計画など、勉学意欲を中心として活気ある学生生活を送ることができるかどうかを確認します。
 2. 「時事問題への関心度」
口頭試問の場で法律または政治に関する時事問題から数個のテーマを提示します。
その中からもっとも関心のある問題を1つ選択し、その問題をめぐる質疑応答を通して、法学部で学ぶ意欲と能力を確認します。

4 社会人選抜日程等一覧

期	Ⅰ期				Ⅱ期		
学部	*経済学部	経営学部	*法学部	人文学部	*経済学部	経営学部	*法学部
学科	2部 (経済)	1・2部 経営学科	2部 (法律)	1・2部 日本文化学科	2部 (経済)	1・2部 経営学科	2部 (法律)
	(地域経済)	1部 経営情報学科	(政治)	1・2部 英米文化学科	(地域経済)	1部 経営情報学科	(政治)
出願期間	2025年11月1日(土)～ 〔郵送受付〕11月10日(月)消印有効 〔大学窓口受付〕11月11日(火)午後4時 ※日曜・祝日は大学窓口受付は行いません。 ※日本国外から出願書類を郵送する場合、大学窓口締切日必着とします。				2026年2月12日(木)～ 〔郵送受付〕2月19日(木)消印有効 〔大学窓口受付〕2月20日(金)午後4時 ※日曜・祝日は大学窓口受付は行いません。 ※日本国外から出願書類を郵送する場合、大学窓口締切日必着とします。		
受験票	17～18 頁の「 4 受験票について」を参照してください。						
試験日	2025 年 11 月 23 日 (日)				2026 年 2 月 28 日 (土)		
試験時間	各自受験票記載						
選抜方法	口頭試問・書類審査						
試験地	北海学園大学 豊平校舎 (所在地) 札幌市豊平区旭町4丁目1番40号 TEL 011-841-1161 (代) ※試験場案内図は 89 頁参照						
合格発表	2025 年 12 月 5 日 (金) 午前 10 時 (WEB 出願サイトのみで行います)				2026 年 3 月 13 日 (金) 午前 10 時 (WEB 出願サイトのみで行います)		

*経済学部・法学部は「学部」単位での募集となります。学科は1年次末に決定します。

- 個人口頭試問を原則としていますが、志願者数によっては集団口頭試問になる場合があります。
なお、個人口頭試問の時間は15分から20分程度を予定しています。
- 試験時間(各自受験票記載)の15分前までに会場案内図での指示に従って着席してください。

5 出願書類

学 部	*経済学部	経営学部	*法学部	人文学部
学 科	2 部 (経済) (地域経済)	1・2 部 経営学科 1 部 経営情報学科	2 部 (法律) (政治)	1・2 部 日本文化学科 1・2 部 英米文化学科
選抜方法 出願書類	書類審査、口頭試問	書類審査、口頭試問	書類審査、口頭試問	書類審査、口頭試問
志願票 (願書)	○	○	○	○
調 査 書 (2025 年 10 月 1 日以降 に発行されたもの)	○	○	○	○
志望理由書 (様式 5)	○	○	○	○
経 歴 書 (様式 3)	○	○	○	○
在職証明書 (様式 4) または社会保険証 の写し	—	—	入学までに満 21 歳に 達しない者 ○	—
注意事項	志願票 (願書) WEB 出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票 (願書) を印刷してください。 ※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」(6～9 頁) をご参照ください。 調査書 (2025 年 10 月 1 日以降に発行されたもので、第 1 学期までの評定が記載されたもの。既に卒業・修了している場合は発行年月日は問いませんが、卒業後・修了後のものを提出してください) 調査書は出身高等学校の所定用紙で、学校長が証明し厳封したもの。高等学校卒業程度認定試験 (大学入学資格検定) に合格した者は、合格成績証明書 (合格証明書は不可)、合格見込みの者は、合格見込成績証明書を提出してください。 なお、既卒業者で調査書の発行が不可能な場合は、成績証明書 (または単位修得証明書) と卒業証明書の 2 点を提出してください。成績証明書 (または単位修得証明書) が発行されない場合に限り、卒業証明書のみを提出してください。その場合、発行されない旨のメモ書き等を添えてください。 また、諸事情により氏名等に変更がある場合は「戸籍抄本 (個人事項証明書)」を提出してください。 志望理由書 (様式 5) 以下の各学部・学科の指示に従い、本学所定の様式に必ず手書きで記入のうえ提出してください。 テーマを記載する場合や空白マスは文字数に含まれません。 ※本学ホームページ (https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html) よりダウンロードし、印刷してください。 ・経済学部 テーマは①自分の仕事と入学志望の関連について、また、入学後特に勉強したいこと (400 字程度)。 ②現在、最も関心をもっていることについて (経済の問題または地域経済・社会の問題) (300 字程度)。 ・経営学部 ①これまでの「社会経験」について (300 字程度)。 ②自分の仕事と入学志望の関連について、および入学後特に勉強したいこと (400 字程度)。 ・法学部 志望する理由を 800 字以内で記入してください。 ・人文学部 これまでの社会的経験と入学志望の関連について、また、入学後、特に勉強したいこと (800 字程度)。 経歴書 (様式 3) 本学所定の様式を使用し提出してください。 ※本学ホームページ (https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html) よりダウンロードし、印刷してください。 在職証明書 (様式 4) または社会保険証の写し 該当する場合は、在職証明書 (本学指定の様式を使用し、勤務先が出願前 1 カ月以内に証明したもの) を提出してください。在職証明書が提出できない者は、社会保険証の写しを提出してください。 ※本学ホームページ (https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html) よりダウンロードし、印刷してください。			

*経済学部・法学部は「学部」単位での募集となります。学科は 1 年次末に決定します。

6 入学検定料の支払い・出願上の注意について

14～16 頁を参照して手続きを行ってください。

7 出願方法と送付先

- (1) 出願書類は市販の角 2 型封筒を用意し、志願票（願書）その他必要書類一式を入れ、「封筒貼付用宛名ラベル」を剥がれないように貼り付け、「速達簡易書留」で郵送してください。
- (2) 出願書類送付先 〒062-8605 札幌市豊平区旭町 4 丁目 1 番 40 号 北海学園大学 入試部入試課

8 受験上の注意

- (1) 試験について
 - ①試験会場は、本学の豊平校舎となります。試験場およびその周辺での駐車は禁止します。
 - ②試験日前日に校舎の位置確認はできますが、校舎内の下見はできません。
 - ③試験日当日、受験票を忘れた方は直ちに入試課で再発行の手続きをしてください。
 - ④口頭試問は、指定時刻に遅れた場合は受けられないことがあります。
 - ⑤携帯電話およびこれに類するものを試験場に持ち込まれる場合は、電源を切り、カバンの中に入れてください。
 - ⑥受験票は必ず持ち帰り保管してください。
 - ⑦上履きは不要です。
- (2) 不正行為
次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、当日の入学試験を含め当該年度における本学の全入学者選抜（大学入学共通テスト利用選抜含む）、全ての教科・科目の成績を無効とします。
なお、検定料は返還しません。
*不正行為を行った場合、警察に被害届を提出する場合があります。
 - ①出願書類（志願票含む）の偽造・虚偽記載、解答用紙に故意に虚偽の記載等（志願票に本人以外の写真を使う、解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
 - ②カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - ③他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ④試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。また、イヤホンを使用すること。
 - ⑤試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ⑥試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑦試験場において監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑧その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

9 合格発表

合格発表は、WEB 出願サイトのみで行います。

- (1) 合格発表日については、**4** 社会人選抜日程等一覧（74 頁）を参照してください。
- (2) 受験者は、WEB 出願サイトのマイページ上で合否照会をしてください。
- (3) 合格者はマイページ内「合否照会・通知・入学手続き等」ページから合格通知書と振込用紙が印刷可能となります。合格通知書や振込用紙は郵送しませんので各自で印刷してください。

※掲示や郵送および電話での合格発表は行いません。また、合否や成績の内容（たとえば各科目の得点など）に関する確認・お問い合わせには一切応じません。

- 法学部の合格者には、入学までの期間に入学前教育を実施することがあります。
- 法学部で入学前教育を実施する際は、必要な業務を業者（以下、「受託業者」という）に委託することがあります。この場合は、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲に限定して、知り得た個人情報を提供することがあります。

合否照会

以下の二つの方法で合否を確認できます。サービス開始直後は、アクセスが多くつながりにくい状態が予想されます。

その場合は、しばらく時間を置いてからアクセスしてください。

また、「誤操作」や「見間違い」等を理由とした入学手続きの遅れは認めません。

マイページからアクセスする

- ①出願登録と同様に、本学ホームページから WEB 出願サイトにアクセスし、マイページへログインします。
マイページへのログインには「ログイン ID」と、出願登録時に入力したメールアドレス、またそのメールアドレスに届くワンタイムパスワードが記載されたメールを開覧するための環境が必要です。
- ②マイページにログインしたら、「合否照会・通知・入学手続き等」ボタンをクリック

URL を指定してアクセスする

本学ホームページから「WEB 合否照会」バナーをクリックするか、下記の URL からアクセス
<https://gouhi.eraku-p.jp/era/hgu/>



1

利用規約を確認し、「同意する」にチェックを入れて次ページに進みます。

2

受験番号と誕生月日を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

3

合否結果が表示されます。

10 入学手続

(1) 入学手続方法および手続期間について

以下①～④の手続をそれぞれの期限までに完了する必要があります。期限までに手続が完了していない場合には、入学を認めません。

■①入学金の納入（第一次手続）

②授業料等の納入（第二次手続）または「高等教育の修学支援新制度」の本学への申請

【Ⅰ期】 2025 年 12 月 5 日（金）～12 月 19 日（金）

【Ⅱ期】 2026 年 3 月 13 日（金）～3 月 24 日（火）

* WEB 出願サイトのマイページから振込用紙を印刷し、振込手続を行ってください。

* **「高等教育の修学支援新制度」**を利用される場合、あらかじめ、日本学生支援機構（JASSO）に予約採用の申込手続を行い、かつ、所定の期間内に別途、本学への申請手続が必要です。

申請した場合、授業料等（入学金は含みません）の納入は入学後になります。

■③必要書類の提出

④入学手続情報登録

【Ⅰ期】 2026 年 2 月 24 日（火）～3 月 10 日（火）

【Ⅱ期】 2026 年 3 月 13 日（金）～3 月 24 日（火）

* 以下の書類をいずれかを郵送（締切日必着）もしくは本学各学部事務室に持参してください。

- ・卒業証明書（2026 年 3 月卒業生のみ）
- ・合格成績証明書（高等学校卒業程度認定試験を合格見込みで受験した者のみ）
- ・3 学年修了証明書（高等専門学校在学学生のみ）

※出願時に既に卒業・修了している方の場合、提出していただく書類はありません。

* 上記期間内で WEB 出願サイトマイページ内で「入学のための情報登録」が可能となります。
掲載文をよく読み、登録を行ってください。

(2) 授業料等の納入延期について

勤務条件の変更等、特別の事情がある者で授業料等の納入延期を希望する場合は、入学金を銀行または信用金庫窓口より振り込み、納入入金手続期間中に本人（または代理人）が郵送または直接大学入試課窓口にて、次の必要書類を提出して許可を得なければなりません。また、Ⅱ期合格者は延期手続はできません。

〈提出書類〉

- ①振込金受領書 C のコピー……本学所定の第一次手続（入学金）用振込用紙を使用し、入学金を振り込んだ受領書のコピー
- ②第二次手続（授業料等）延期願……本学所定の用紙に必要事項を記入し、押印する。
- ③第二次手続（授業料等）用振込用紙……本学所定の授業料等の振込用紙
この第二次手続（授業料等）の延期を許可された者に限り、2026 年 3 月 24 日（火）まで手続きを延期することを認めます。

(3) 授業料等納入入金返還について

所定の期間内に入学辞退・学費等納入入金返還手続を行った場合、入学金を除く既納入金を返還します。
詳細については、入学手続時の情報をご確認ください。